

第4回 府中市総合計画重点プロジェクト（府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略）推進協議会会議録（要旨）

- 開催日時 令和7年3月21日（金）午前10時半～11時半
- 開催場所 府中市役所おもや4階 第1特別会議室
- 出席委員 6名（50音順）
榎本委員、金子委員、高橋委員、中島副会長、藤江会長、山口委員
- 欠席委員 伊浪委員、小島委員
- 出席説明員等
佐々木政策経営部行政改革担当参事兼行政経営課長、
大木行政経営課長補佐、橋本行政経営課主査、川村行政経営課主査
- 傍聴者 なし
- 議事日程
 - 1 開会
 - 2 報告事項
 - （1）令和6年度外部評価結果一覧及び対応状況について
 - （2）令和7年度予算への反映状況について
 - 3 その他

■会議録（要旨）

- 藤江会長 ただいまから、第4回府中市総合計画重点プロジェクト（府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略）推進協議会をはじめます。事務局から本日の委員の出席状況を報告してください。
- 事務局 出席状況を報告します。
（出席状況及び会議有効成立の報告）
- 藤江会長 次に、事務局から本日の傍聴希望の状況を報告してください。
- 事務局 本日は1名の方が傍聴を希望しております。
- 藤江会長 傍聴希望者の入室を許可してよろしいでしょうか。
（「異議なし」の声あり）
（傍聴希望者入室）
- 藤江会長 次に、事務局から本日の配布資料を説明してください。
- 事務局 資料は、本日机上に配布している3点となります。
（配布資料の確認）

報告事項

（1）令和6年度外部評価結果一覧及び対応状況について

（2）令和7年度予算への反映状況について

- 藤江会長 次第2の報告事項につきましては、（1）「令和6年度外部評価結果一覧及び対応状況について」と（2）「令和7年度予算への反映状況について」を一括して行いたいと思います。事務局から資料の説明をしてください。
- 事務局 配布資料4-1及び4-2を用いて説明します。
（各資料について説明）
- 藤江会長 事務局から資料に基づく説明がありました。
昨年夏に開催した3回の協議会にて、協議会としてまとめた評価結果などについて、現在の市の対応状況や各事業の令和7年度予算への反映

状況について報告がありました。

委員の皆様からご意見・ご質問がありましたら、お願いします。

○**中島副会長** 資料4-1の事務事業No.8「介護予防推進センター事業」について、指摘事項と対応状況の整合性を確認させてもらいたい。対応状況に記載のあるアンケートは、例えば介護予防に関心があるかないかということを前提で聞き、区分ごとに参加したきっかけなどを聞くということか。

○**事務局** 昨年夏に協議会から指摘をいただいた後、担当課に状況把握のためヒアリングを行っています。介護予防事業につきましては、参加者が固定されてきているという話がありましたが、担当課としては、参加者が継続して来ているかの把握はできていないということであったため、まずは参加者が継続しているのか、初めて参加したのかといった実態把握から始めていきたいとのことでしたので、この記載となっています。

○**中島副会長** そもそも事業に参加している方は関心のある方という前提でのアンケートであれば、その方が参加したきっかけなどを詳細に把握するということになると思うので、関心のない方は次の段階ということになり、その方への対応はこれからということになるかと思います。その辺りが分かるように追記してもらえると良い。

○**藤江会長** アンケートの作り方で、項目として入れておかないとできないこともあるので、その辺を工夫してもらえると良いと思います。

その他の委員からはいかがでしょうか。

○**山口委員** 資料4-2の事務事業No.19「学習指導等の充実」について、部活動指導員を進めていくのは大事なことかと思いますが、これは教員の負担軽減が目的ではないでしょうか。確か、評価の際には英語教育に力を入れて進めていくということが書かれていたように思いますが、そちらの予算はどうなっているのでしょうか。

教育分野に関しては学校教育プランに基づいてPDCAサイクルを回していると思いますが、どのように評価して予算化されているのが見えにくいというように感じています。

○**事務局** 昨年の協議会では、事務事業評価シートをもとに委員の皆様

に評価をいただいていたところですが、その際に本事業については書き方が英語教育のみを進めているように見えると委員よりご意見をいただきました。担当課としてもその際にお答えしておりますが、英語教育以外にも様々な取組を進めていますが、シートでは記載していなかったため、資料4-1のとおり追記することで対応したものになります。

資料4-2の部活動指導員の記載につきましては、英語教育についてももちろん予算がある中、本取組が昨年度の「予算のあらまし」にも記載があったため、それを令和7年度もさらに拡充していくという意味で載っているという認識です。

○藤江会長 様々な事業項目がある中で、事務事業全体としては4.5億円ほどの予算があるものの、部活動指導員の予算は約1,000万円となっており、予算の占める割合としてはわずかとなっておりますので、もう少し情報がほしいということだと思います。

○事務局 英語教育の部分については事務局として把握できていない部分もあるため、確認して委員の皆様にもメールでお知らせします。

○中島副会長 整理したいと思いますが、資料4-1と4-2には整合性がない部分もあり、資料4-2にはその事務事業の特筆すべき内容が書かれているので、それ以外の予算もあるということでしょうか。

○事務局 お見込みのとおりです。

○藤江会長 その他の委員からはいかがでしょうか。

○高橋委員 「予算のあらまし」を見ていると、後段では各予算の数字が多く載っていますが、資料4-2の太枠線の説明のように詳しく見ることはできないでしょうか。

○事務局 後段の予算ごとに詳しく説明している資料はおそらくないので、「予算のあらまし」の前段で把握いただければと思います。

○藤江会長 本日の資料は閲覧できるようになるのですか。

○事務局 会議録と合わせて資料についても、市HPなどで公開します。

○榎本委員 資料4-1の事務事業No.24「武蔵国府跡保存活用事業」

について、数年前まで歴史遺産の保存という意味が大きかったが、今はにぎわいの創出にシフトしていると聞いています。そのような場所でありつつも、イベント時にも電源を貸してもらえない状況となっているので困っている方もいます。

○事務局 電源については協議会でも話が出ていたと思いますが、改めて担当課に確認してみまじょうか。

○榎本委員 こちらから担当課とコミュニケーションを取ってみます。

○藤江会長 最後に私から意見として、財源として債務負担行為の設定が多く見られるように感じています。事業の経費が上がってきている中で、府中の財政状況は良いものの、債務負担行為は、解消分として翌年度以降に一般会計として返ってきてしまいます。債務負担が多いということは、全体として歳出と歳入のバランスが崩れてきている兆しかもしれないので、設定した理由なども資料として分かったら良いと思います。

それでは、本日出たご意見や考えに関しては、詳細は私と中島副会長に任せていただくこととし、事務局と調整の上で、次年度の評価作業に反映させていきたいと思ひます。

最後に、次第3の「その他」になりますが、委員の皆さんから他に意見や質問はないようですが、事務局からは何かありますか。

○事務局 事務局から2点連絡します。

①次年度のスケジュールと担当分野について（6月～7月に3回、10月～11月に答申として1回開催し、担当分野については今年度と変更）

②第4回資料及び会議録の公開について（出席者の確認を終えてから資料と議事録を公開）

○藤江会長 次年度が任期の最終年度となりますので、良い答申がまとめられるよう、皆さん引き続きよろしくお願ひします。本日はこれで散会とします。